

中央卸売市場

第1 審査の概要

1 審査の対象

(1) 特別会計

と場会計

(2) 財 産

2 実地審査場所

中央卸売市場

3 審査の方法

知事から提出された歳入歳出決算書、歳入歳出決算事項別明細書、実質収支に関する調書及び財産に関する調書について、中央卸売市場執行分を審査した。

審査に当たっては、

(1) 決算計数は、正確であるか

(2) 予算の執行は、適正かつ効率的になされているか

(3) 財産の取得、管理及び処分は、適正に処理されているか

などに主眼を置き、決算書等及び証拠書類の照合等を行うとともに、関係部局から決算についての説明を聴取するなどの方法により審査を実施した。

第2 審査の結果

1 決算計数について

審査に付された特別会計の歳入歳出決算書、歳入歳出決算事項別明細書、実質収支に関する調書及び財産に関する調書の計数は、誤りのないものと認められる。

2 事業執行等について

特に意見を付する事項はない。

第3 決算の概要

1 歳入歳出決算の状況

(1) と場会計

ア 歳入

(単位:千円、%)

科目(款)	予算現額	収入済額	比較増()減額	収入率
使用料及手数料	1,716,748	1,425,639	291,108	83.0
繰入金	4,525,000	4,078,311	446,688	90.1
諸収入	251	16,990	16,739	-
都債	216,000	173,000	43,000	80.1
繰越金	1	0	1	0
国庫支出金	0	1,365	1,365	-
計	6,458,000	5,695,307	762,692	88.2

歳入は、第1款使用料及手数料ほか5款であり、予算現額64億5,800万円、収入済額56億9,530万余円、比較減額7億6,269万余円、収入率88.2%である。

歳入の主な内容は、

- ・使用料及手数料のうち、と畜解体事業に係ると畜使用料 14億2,520万余円
 - ・繰入金のうち、一般会計繰入金 40億7,831万余円
- である。

イ 歳出

(単位:千円、%)

科目(款)	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
と場事業費	6,458,000	5,695,307	0	762,692	88.2

歳出は、第1款と場事業費で1項4目に区分し執行しており、予算現額64億5,800万円、支出済額56億9,530万余円、不用額7億6,269万余円、執行率88.2%である。

主な執行内容は、

- ・と場事業の管理運営に要したものの
 (項)と場事業費 (目)管理費 22億4,488万余円
- ・と場施設の維持管理及びと畜解体作業に要したものの
 (項)と場事業費 (目)運営費 20億3,577万余円
- ・と場施設の施設整備に要したものの
 (項)と場事業費 (目)施設整備費 1億8,351万余円

である。

2 財産の管理状況

ア 財産

区 分	平成 1 8 年度末現在高	平成 1 7 年度末現在高	増 () 減
1 公有財産 建 物	22,152.58 m ²	22,152.58 m ²	0 m ²
2 物 品	8 0 点	6 7 点	1 3 点

中央卸売市場で所管している財産は上表のとおりであり、増減事由は、
・物品の増加は、動力のこぎりの購入等により 1 3 点増加したことによるものである。